

大塚包装工業株式会社、脱炭素社会の実現へ新たな取り組み CO₂フリー電力を国内全工場に導入、電力由来のCO₂排出量ゼロへ

大塚ホールディングスの子会社である大塚包装工業株式会社(本社:徳島県鳴門市 代表取締役社長:長濱正視、以下「大塚包装」)は、稼働するすべての工場*1において、4月1日より、すべての電力をCO₂を排出しない再生可能エネルギーに由来する「CO₂フリー電力」に切り替えました。

■CO₂フリー電力を導入した背景

大塚包装を含む大塚グループは、事業活動におけるすべての環境負荷をゼロにするという2050年環境ビジョン「ネットゼロ」を掲げています。本ビジョンのもと、「カーボンニュートラル」「サーキュラーエコノミー」「ウォーターニュートラル」「バイオダイバーシティ」それぞれの項目における中期目標を設定し、取り組みを進めています。

今回の取り組みはこのうち、「カーボンニュートラル」における目標のひとつである「2028年までにCO₂排出量2017年比50%削減」の達成に向けたものです。これにより、大塚包装の国内全工場における電力に由来するCO₂排出量はゼロとなり、年間CO₂排出量の95%にあたる約4,800トン(約1,800世帯の年間排出量に相当*2)を削減できる見込みです。

大塚包装は今後も環境負荷低減への取り組みを推進し、サプライチェーン全体でのサステナブルな社会の実現への貢献を目指してまいります。

*1 本社工場、北島工場、第一工場、佐賀工場

*2 令和5年度 環境省 家庭部門のCO₂排出実態統計調査

※ 本ニュースリリースに記載された会社名および商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

※ 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

大塚包装工業株式会社 (Otsuka Packaging Ind. Co., Ltd.)

設立	1954年(創業1912年)
資本金	5,800万円
代表者	代表取締役社長 長濱 正視
本社所在地	〒772-8511 徳島県鳴門市大津町木津野字東辰巳1番地
従業員数	331名(2024年12月31日 現在)
事業内容	包装企画 印刷紙器 美粧段ボールケース プラスチック成形品 商業印刷の製造販売
URL	https://www.otsuka-houso.co.jp/

本リリースに関するお問い合わせ

大塚包装工業株式会社 広報担当

TEL 088-677-8837 E-mail opac-pr@otsuka.jp

フォームからお問い合わせ